

様式例第3号の1

農地法第3条の3第1項の規定による届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

津南町農業委員会会長 殿

相続（遺産分割及び包括遺贈を含む）、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載します

住所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇番地
氏名 〇〇 〇〇

下記農地（採草放牧地）について、**相続** により **所有権** を取得したので、農地法第3条の3第1項の規定により届け出ます。

所有権、賃借権、使用貸借の権利など

記

1 権利を取得した者の氏名等

氏名	住所
〇〇 〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇番地

2 届出に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積(m ²)	備考
	登記簿	現況		
別紙のとおり				

3 権利を取得した日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

死亡により権利を取得した場合は、死亡した日

4 権利を取得した事由

相続

相続（遺産分割及び包括遺贈を含む）、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載します

5 取得した権利の種類及び内容

別紙のとおり

6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無

有（または無）

第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等について、農業委員会によるあっせん等の希望の有・無を記入してください

(記載要領)

1. 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。
2. 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
3. 権利を取得した者が連名で届出をする場合は、届出者の住所及び氏名をそれぞれ記載してください。また、記の1の「権利を取得した者の氏名等」は必要に応じ、行を追加してください。
4. 記の2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
5. 記の4の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割、包括遺贈及び相続人に対する特定遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。
6. 記の5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。
7. 記の6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。